

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
成人看護学方法論Ⅳ	3年次 前期	必修	講義	1単位 (30時間)	木竜理恵子 ※
授 業 概 要					
成人期にあり、栄養摂取・代謝及び排泄機能に障害を持ち、手術療法を受ける対象と家族に対する看護について理解できるよう、疾患や手術によって生じる機能障害と、障害を持つ対象の特徴、検査・治療に対する看護、日常生活の制限に対する看護について学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 周手術期の経過をたどる健康障害をもつ患者及び家族の特徴を述べる。 2. 手術侵襲が患者に及ぼす影響を理解し援助方法を述べる。 3. 健康障害の受容の段階に応じた援助方法を述べる。 4. 健康の回復に向け患者のセルフマネジメントを推進する援助方法を述べる。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-7	1. 周手術期の看護 1) 手術を受ける患者・家族の心理状態の理解と援助 2) 術後合併症のリスクアセスメントと予防の援助 3) 手術中の患者に対する援助 4) 術直後の観察と援助 5) 術後合併症の予防と回復促進の援助 6) ドレーンの管理 2. 消化・吸収障害を持つ患者の看護 1) 消化・吸収障害・疾患の特徴/対象の理解 2) 検査・治療を受ける患者の看護 3) 食道・胃・腸の疾患で手術療法を受ける患者の看護				外部講師
8	3. 演習 創傷の治癒過程と創傷処置				外部講師
9-10	4. 排泄機能障害を持つ患者の看護 1) 人工肛門造設術/尿路変更術を受ける患者の看護				
11-13	5. 肝機能障害を持つ患者の看護 1) 肝機能障害・疾患の特徴/対象の理解 2) 検査・治療を受ける患者の看護				木竜理恵子 ※
14-15	6. 内分泌機能障害を持つ患者の看護 1) 甲状腺疾患患者の看護				
学 習 方 法					
限られた時間で多くの内容について学ぶので、学習内容に関連する既習の知識については事前学習、自己学習が必要である。					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験及びレポート。評価の詳細は講義の初回に提示する。					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
新体系看護学全書 経過別成人看護学② 周手術期看護		明石恵子 編		メヂカルフレンド社	
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [5] 消化器		松田明子 他		医学書院	
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [6] 内分泌・代謝		吉岡成人 他		医学書院	
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [8] 腎・泌尿器		河邊博史 他		医学書院	
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [1] 成人看護学総論		小松浩子 他		医学書院	
看護過程に沿った対象看護 病態生理と看護のポイント		高木永子 監修		学研	
厚生の指標 国民衛生の動向 厚生統計協会					
今日の治療薬 解説と便覧		浦部晶夫 他編		南江堂	
検査値 早わかりガイド 第3版		江口正信 他		医学芸術社	